

2010年度 第4回 試合観戦研修会報告書

平成23年1月15日

概要	日時	2011(平成23)年1月3日(月) 12:00~20:00		
	場所	試合会場: ニッパツ三ツ沢球技場		
	主催者	神奈川県サッカー審判協会		
	テーマ	審判知識と技術向上を図る		
	受講者	27名		
	指導者	今井春夫 砂川恵一 名取洋典	事務局	兼井新一(記)
内容	【試合内容】 第89回全国高等学校サッカー選手権大会 3回戦 ○第一試合 試合開始12:05 対戦 那覇西高等学校 vs. 久御山高等学校 スコア 1:4 (0:1) (1:3) 主審 塚田健太 副審 武部陽一 副審 和角敏之 第4の審判 大根田英雄 ○第二試合 試合開始14:10 対戦 日章学園高等学校 vs. 静岡学園高等学校 スコア 0:0 (0:0) (0:0) PK4:3 主審 篠藤巧 副審 田中利幸 副審 青山健太 第4の審判 中村多利			
	【懇親会】 観戦研修会の感想や新年を迎え、審判活動への抱負などの意見交換会を実施			
所感	<試合観戦> 第一試合は、前半、久御山高校(京都府)が立ち上がり7分、DFからの縦パスをつなぎ、サイドからゴール前に放り込み、ヘディングで先制点を挙げました。那覇西高校(沖縄県)もパスをつなぎ、ゴール前までボールを運ぶも、決定的なチャンスが無く、前半は最少スコア差で終了。後半も久御山高校が巧みなパス回しで追加点を挙げました。那覇西高校は延長時間によりやく初得点をするも、終始優位に試合を進めた久御山高校が大差で勝利しました。試合は問題になる局面も無く、順当な結果でした。久御山高校は1回戦を宮市選手(アーセナル内定)擁する中京大中京高校に逆転で勝利し勢いに乗り、2回戦も地元座間高校(神奈川県)を接戦で下し、大会準優勝となる活躍でした。粘りのあるチーム総合力が勝因でした。 第二試合は、両チーム共に、立ち上げから積極的に攻撃を仕掛けましたが、前半は無得点で終了。後半も一進一退の試合展開が続きましたが、両チーム無得点で笛が吹かれ、PKの末、日章学園が勝利しました。両者最後まで集中力を欠かさず白熱した好ゲームでした。2010年JFL最優秀主審になった篠藤巧氏の落ち着いたゲームコントロールも大変良かった試合でした。 今回も、第3回観戦研修会に引き続き、高体連サッカー専門部の方々にはご協力頂き、深く感謝申し上げます。			
	<懇親会(新年会)> 神奈川県サッカー審判協会の新年会と同時開催とした懇親会は森田会長をはじめとする24名の参加者により盛大に開催されました。残念ながら、試合分析の時間が無かったため、各試合の判定や懲戒罰などの感想や意見を参加者で話題にして新年会は進みました。第一試合のアセッサーを担当した砂川恵一氏より審判団の感想や反省なども聞き、全国大会の緊張感を感じました。また、開催副審担当として参加した織戸勝氏からも担当した試合の感想やエピソードを聞き、若手審判員への良い刺激となりました。更にサプライズで、国際副審を長くされてきた山口博司氏より審判用品の提供を頂き、参加者皆さんにプレゼントがあり、大変盛り上がりました。 最後に参加者一人一人に今年の抱負を發表してもらい、今回怪我のために審判をできなかった福島雄一氏が「来年の全国高校選手権大会には必ず審判をしています。」と固い意思表明をして新年会を無事終了しました。 今年も皆様が元気に審判活動に励ますようお願いいたします。			



スナップ写真



<今井理事長の乾杯>



<森田会長参加>



<女性参加者>



<先輩、今後指導よろしく>



<砂川氏の指導>



<福島氏の決意>